

リラックス！



シリーズ～詩篇～

2015/1/11

成人祝福礼拝

【指揮者に合わせて。コラの子の
詩。アラモト調。歌。】

神はわたしたちの避けどしう、わ
たしたちの砦。苦難のとき、必ず
そこにいまして助けてくださる。
わたしたちは決して恐れない
地が姿を変え／山々が揺らいで
海の中に移るとも

海の水が騒ぎ、沸き返り／そ
の高ぶるさまに山々が震えるとも。
〔セラ〕

大河とその流れは、神の都に喜
びを与える／いと高き神のいま
す聖所に。

神はその中にいまし、都は揺ら
ぐことがない。夜明けとともに、
神は助けをお与えになる。

すべての民は騒ぎ、国々は揺らぐ。
神が御声を出されると、地は溶け
去る。

万軍の主はわたしたちと共にいま
す。ヤコブの神はわたしたちの砦
の塔。「セラ

主の成し遂げられることを仰ぎ
見よう。主はこの地を圧倒される。
地の果てまで、戦いを断ち／弓を
碎き槍を折り、盾を焼き払われる。
「力を捨てよ、知れ／わたしあは神。
国々にあがめられ、この地であが
められる。」

万軍の主はわたしたちと共にいま
す。ヤコブの神はわたしたちの砦
の塔。「セラ

詩篇46篇

この歌について

❖「指揮者に合わせて」

- ❖聖歌隊や奏楽者が「指揮者に合わせて」演奏した
- ❖祭りや,礼拝など特別な時に歌われた

❖「コラの子の詩」

- ❖「コラ」とは出エジプトの時にモーセに反逆したレビ人で,一族が裁かれたはずだったが,生き残った子孫が神殿で門衛や聖歌隊として仕えた

❖「アラモト調。歌」

- ❖口語訳聖書では「女の声のしらべにあわせて」となっている。高い声,あるいはボーカソプラノで歌つたのか?

何が起こっても

❖自然災害

❖ 3-4 わたしたちは決して恐れない／地が姿を変え
／山々が揺らいで海の中に移るとも／海の水が騒
ぎ、沸き返り／その高ぶるさまに山々が震えるとも。

❖政情不安

❖ 7 すべての民は騒ぎ、国々は揺らぐ。神が御声を
出されると、地は溶け去る。

❖戦争

❖ 10 地の果てまで、戦いを断ち／弓を碎き槍を折り、
盾を焼き払われる。

何が起こっても

私たちの神は

この天地万物の創造主で
あり、支配者である。

世界で起こっているあら
ゆる事柄をご存じであり、
すべての混乱や争いを終
わらせる方である。

自然災害

3-

き

政情

7-

出

戦争

10-

盾を

変え
が騒
とも。

声を

折り、

私たちの神は

≈共にいて下さる神

≈8 万軍の主はわたしたちと共にいます。

≈6 神はその中にいまし、都は揺らぐことがない

≈守って下さる神

≈2 神はわたしたちの避けどころ、わたしたちの砦

≈8 ヤコブの神はわたしたちの砦の塔(12)

≈助けて下さる神

≈2 苦難のとき、必ずそこにいまして助けてくださる

≈6 夜明けとともに、神は助けをお与えになる。

だから(11節)

「力を捨てよ」

「やめよ」<新改訳>、「静まって」<口語訳>、
“Be Still”<英語>

要するに“リラックス!”

「知れ,わたしは神」

神に何かを願う前に,神がどのような方かを「体
験的に」知らなければならない

「国々にあがめられ、この地であがめられる」

まず神を崇め,礼拝すること

【指揮者に合わせて。コラの子の
詩。アラモト調。歌。】

神はわたしたちの避けどころ、わ
たしたちの砦。苦難のとき、必ず
そこにいまして助けてくださる。
わたしたちは決して恐れない
地が姿を変え／山々が揺らいで
海の中に移るとも

海の水が騒ぎ、沸き返り／そ
の高ぶるさまに山々が震えるとも。
大河とその流れは、神の都に喜び
を与える／いと高き神のいます
聖所に。

神はその中にいまし、都は揺らぐ
ことがない。夜明けとともに、神
は助けをお与えになる。

詩篇46篇

すべての民は騒ぎ、国々は揺らぐ。
神が御声を出されると、地は溶け
去る。

万軍の主はわたしたちと共にいま
す。ヤコブの神はわたしたちの砦
の塔。

主の成し遂げられることを仰ぎ
見よう。主はこの地を圧倒される。
地の果てまで、戦いを断ち／弓を
碎き槍を折り、盾を焼き払われる。
**「力を捨てよ、知れ／わたしは神。
国々にあがめられ、この地であが
められる。」**

万軍の主はわたしたちと共にいま
す。ヤコブの神はわたしたちの砦
の塔。

詩篇46篇